

平成22年度 学校評価項目一覧

< 大仙市立神宮寺小学校 >

| | 評価項目(大項目) | 評価指標(小項目) | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 |
|---------------|-------------|------------------------------|---------------------------------------|---|------|
| こどもサイド | 楽しく明るい生活 | 基本的な生活習慣 | (1)きまりある生活 | 学級活動や道徳教育の充実 / 落ち着いた校内生活への指導 / 生活に関するアンケート実施 | 4 |
| | | | (2)すすんで行う明るいあいさつ | あいさつ運動 | |
| | 心力の向上 | 思いやりの心・命の大切さ | (3)仲間意識が育つ縦割り班活動 | 縦割り活動の充実 / 集団登校 / 人権の花運動 | 4 |
| | | | (4)思いやりの気持ちがこもった言動 | 道徳や特別活動及び各教科等での指導 | |
| | 学力の向上 | 学ぶ意欲の高まりと自学の習慣化 | (5)主体的な学習態度 | めあての明確化 / 学び合いの場の確保 / わかる授業の実践 / 読書や百人一首の奨励 | 4 |
| | | | (6)基本的な学習習慣の定着(自学の定着) | 学習の約束の徹底 / 自学の仕方指導 / 忘れ物ゼロ | |
| 健康の維持増進・体力の向上 | 健康な体づくり | (7)健康的な生活習慣形成 | 早寝早起き朝ご飯の意識化 / 歯磨き習慣の定着 / フッ素洗口 | 4 | |
| | | (8)自分の健康を考えた運動習慣の形成 | ランランタイムの実施(業間を利用したマラソン) | | |
| 安全・安心 | 登下校時の事故防止 | (9)危険箇所の把握や安全意識の向上 | 学区内巡視 / 嶽っ子守るんジャーによるパトロール / 安全意識の学級指導 | 4 | |
| 教師サイド | 組織運営・学校力 | 特色ある教育活動の推進 | (10)施策の実現に向かう各部の運営と実践 | 研究実践部、学団部の計画の見直し・改善 / 運営のチェック / 学校支援地域本部事業の活用 | 4 |
| | 教職員の資質向上 | 教師の授業力・指導方法の改善 | (11)全職員による計画的、組織的な研修の充実 | 研究内容の明確化 / 研修計画作成 / 研修部報発行 / 授業研究会の充実 | 4 |
| | | | (12)言語力をはぐくむ授業の実践 | 共鳴し合う場の設定(学び合いの場の設定) | |
| | | | (13)主体的な学びを育成する授業の実践 | 「ねらい」と「まとめ」の明確化 / 学び合いの時間確保 / IT指導体制の充実 | |
| | 開かれた学校づくり | 保護者や地域との連携 | (14)学校生活の様子を伝える各種通信の発行 | 学校報 / 学年報 / 保健便り / ホームページ / 生徒指導便り | 4 |
| | | | (15)保護者や地域の声の学校運営への反映 | 保護者アンケート実施と結果の公表 / PTAとの連携 | |
| | | | (16)地域素材や人材の活用と関係機関との連携 | 授業や諸活動でのゲストティチャー活用(学校支援地域本部事業の活用) | |
| | 生徒指導・進路指導 | 不登校・いじめ・問題行動等への対応 | (17)自他の良さの気づきと認め合いのある学級 | 日常の関わり / 学級活動や道徳活動の充実 / 構成的グループエンカウンター | 5 |
| (18)予防と迅速な対応 | | | いじめアンケートの活用 / 専門機関との連携 | | |
| 教育環境整備 | 校舎・校地の管理と整備 | (19)学校施設・設備の定期点検の実施と迅速な補修・修理 | 毎月の安全日の実施 / 危険箇所の周知と早期修復 | 5 | |
| | | (20)校地等の整備と環境美化 | 清掃活動 / 花壇・畑の整備 | | |

(平成22年度 後期自己評価)

| | | | | |
|-------|-------------------|--------|---|--------------------------------------|
| 児童の状況 | 自己評価と学校関係者評価の評価区分 | きわめて良好 | 5 | 実現状況は極めてよく意識も高い / 数値目標に対し100%以上達成 |
| | | 良好 | 4 | 実現状況は良好で意欲もある / 数値目標に対し80~99%達成 |
| | | おおむね良好 | 3 | 実現状況はおおむね良好 / 数値目標に対して60~79%達成 |
| | | やや不十分 | 2 | 実現状況はやや不十分で取組が不安定 / 数値目標に対して40~59%達成 |
| | | 努力を要する | 1 | 実現状況は不十分で努力を要する / 数値目標に対して39%以下の達成 |

明るく楽しい生活

| 評価指標 | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント | |
|----------------|--|---------|-----------------|--|
| 基本的な生活習慣 | 前期 | 良好 | 良好 | ・あいさつについては、家庭・学校とも、更に時と場に応じた具体的・適切な指導が必要であろう。履き物のかかとは、家庭ではまだつぶしている形跡が見られる児童もいるので、合わせて継続的な指導を行っていただきたい。 |
| | 年度 | 良好 | 良好 | ・基本的な生活習慣は、家庭の指導が基本である。学校では、子どもたちも意識してより良い習慣を身に付けようと努力しているので、家庭でも学校と同じ方向で指導してほしい。 |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | 【前期(年度)】・今年度の生活習慣の重点である三点についてアンケートを実施したが、児童の意識はかなり向上している。しかし、教職員の評価では、いすの整理がまだまだ意識付けされていないと言うことであったので、後期はしっかりと習慣化されるよう指導にあたっていきたい。 | | | |
| | 【年度(次年度)】・前期、徹底されていなかったいすの整頓は、後期はかなり徹底されてきた。履き物の整頓や気持ちのよいあいさの実行と共に、校内でのきちんとした生活習慣が身に付いてきている。しかし、家庭においての達成率がまだ少々課題である。強調週間の実施等の施策をしながら、家庭との連携を深めて、さらに指導に努めていきたい。 | | | |

| 評価指標 | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 | |
|----------|------------------|--|------|----|
| | | | 前期 | 年度 |
| 基本的な生活習慣 | (1)きまりある生活 | 学級活動や道徳教育の充実 / 落ち着いた校内生活への指導 / 生活に関するアンケート実施 | 4 | 4 |
| | (2)すすんで行く明るいあいさつ | あいさつ運動 | | |

| (各種データ) | H22.12月調査結果 | < >内はH22.7月調査のデータ | | | |
|--|------------------------|-------------------|--------------|------------|----------------|
| 児童アンケート | 【95%を数値目標(達成率100%)に設定] | | | | |
| ・はきもののかかとをつぶさずに、正しくはいていますか。 | はい:<78%>78% | だいたい:<16%>18% | あまり:<2%>3% | いいえ:<2%>1% | 達成率:<99%>101% |
| ・席を立つとき、いすをきちんと入れていますか。 | はい:<58%>59% | だいたい:<37%>37% | あまり:<3%>3% | いいえ:<1%>1% | 達成率:<100%>101% |
| ・だれとでも気持ちのよいあいさつをかわしていますか。 | はい:<56%>53% | だいたい:<39%>39% | あまり:<3%>7% | いいえ:<1%>1% | 達成率:<100%>97% |
| 保護者アンケート | | | | | |
| ・お子さんは、履き物をそろえたり、かかとをつぶさずに正しく履いたりしていますか。 | はい:<31%>27% | だいたい:<53%>52% | あまり:<13%>18% | いいえ:<3%>3% | 達成率:<88%>83% |
| ・お子さんは、誰とでも気持ちのよいあいさつをかわしていますか。 | はい:<32%>33% | だいたい:<51%>50% | あまり:<11%>15% | いいえ:<3%>2% | 達成率:<87%>87% |
| 教職員アンケート | | | | | |
| ・本校児童は、履き物のかかとをつぶさずに、正しく履いていますか。 | はい:<7%>40% | だいたい:<93%>60% | あまり:<0%>0% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<105%>105% |
| ・本校児童は、席を立つとき、いすをきちんと入れていますか。 | はい:<0%>29% | だいたい:<75%>58% | あまり:<17%>13% | いいえ:<8%>0% | 達成率:<79%>92% |
| ・本校児童は、誰とでも気持ちのよいあいさつを交わしていますか。 | はい:<0%>7% | だいたい:<80%>86% | あまり:<20%>7% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<84%>98% |
| 【平均達成率:<93%>96%】 | | | | | |

心力の向上

| 評価指標 | | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント |
|----------------|---|------|---------|---|
| 思いやりの心・命の大切さ | 前期 | 良好 | 良好 | ・現代は遊びの形態の変化により、集団より個あるいは固定的集団での遊びが増え、望ましい仲間意識・集団意識が形成できにくい時代である。それ故、学校での活動が大切になってきているので、今後もがんばってもらいたい。 |
| | 年度 | 良好 | 良好 | ・児童数が少なくなってきたので、町内会行事も少なくなってきている。異学年交流の新たなアイデアも必要ではないか。 |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | 【前期(年度)】・児童、保護者とも望ましい評価が出ている。教職員の評価からは、より高い満足度を求めているという意識がうかがえるが、後期も望ましい仲間集団の中で更に思いやりの心を育む取り組みを心がけていきたい。 | | | |
| | 【年度(次年度)】・望ましい仲間意識の育成については、前期に比べ教職員の達成度も向上している。思いやりの気持ちのこもった言動については、今後も異学年交流の機会を多くしたり体験的学習を多くしたりしながら、さらに好ましい傾向にしていきたい。 | | | |

| 評価指標 | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 | |
|--------------|---------------------|--------------------------|------|----|
| | | | 前期 | 年度 |
| 思いやりの心・命の大切さ | (3) 仲間意識が育つ縦割り活動 | 縦割り活動の充実 / 集団登校 / 人権の花運動 | 4 | 4 |
| | (4) 思いやりの気持ちがこもった言動 | 学級活動や授業及び特別活動での指導 | | |

| {各種データ} | H22.12月調査結果 | < >内はH22.7月調査のデータ |
|------------------------------------|------------------------|-------------------|
| 児童アンケート | 【95%を数値目標(達成率100%)に設定] | |
| ・学年をこえたグループでの活動の時、なかよく楽しく活動できましたか。 | はい:<60%>64% | だいたい:<32%>26% |
| | あまり:<6%>8% | いいえ:<1%>2% |
| | 達成率:<97%>95% | |
| ・お友達に優しくしていますか。 | はい:<63%>64% | だいたい:<28%>32% |
| | あまり:<4%>4% | いいえ:<1%>1% |
| | 達成率:<96%>101% | |
| 保護者アンケート | | |
| ・お子さんは、望ましい仲間意識が育っていますか。 | はい:<39%>39% | だいたい:<53%>55% |
| | あまり:<8%>5% | いいえ:<0%>0% |
| | 達成率:<97%>99% | |
| ・お子さんは、思いやりのある言動をしていますか。 | はい:<36%>39% | だいたい:<53%>48% |
| | あまり:<10%>13% | いいえ:<1%>0% |
| | 達成率:<94%>92% | |
| 教職員アンケート | | |
| ・本校児童は、望ましい仲間意識が育っていますか。 | はい:<0%>7% | だいたい:<67%>73% |
| | あまり:<33%>20% | いいえ:<0%>0% |
| | 達成率:<71%>84% | |
| ・本校児童は、思いやりのある言動をしていますか。 | はい:<0%>13% | だいたい:<67%>54% |
| | あまり:<33%>33% | いいえ:<0%>0% |
| | 達成率:<71%>71% | |
| | 【平均達成率:<88%>90%】 | |

学力の向上

| 評価指標 | | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント |
|-----------------|---|------|---------|---|
| 学ぶ意欲の高まりと自学の習慣化 | 前期 | 良好 | 良好 | ・高学年になるにつれて読書量がやや減少してくるのは、阻害要因が増えてくるからだろうか。本校でも、家庭でのノーメディア(ノーゲーム)デー設定を推進する必要があるのではないかと。 |
| | 年度 | 良好 | 良好 | ・学習に対して受け身の子が多くなってきていると聞く。学校からの改善策の通り、自分で選択する機会を意図的に設置しながら、家庭でも更に支援してほしい。 |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | 【前期(年度)】・児童・保護者・教職員とも望ましい傾向がみられるが、個別に見ていくと、まだ保護者や担任の声かけが必要な児童もみうけられる。継続指導を続けながら、意欲の向上を図っていききたい。 | | | |
| | 【年度(次年度)】・学校での学習活動は意欲的に取り組んでいるが、家庭での学習はまだまだ自主的とまではいっていない状況が見られる。今後、家庭学習でも、学習内容の例示から選択させるとか計画表を活用するなどして、主体的な学習態度が身に付くよう努力していききたい。 | | | |

| 評価指標 | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 | |
|-----------------|------------------------|---|------|----|
| | | | 前期 | 年度 |
| 学ぶ意欲の高まりと自学の習慣化 | (5) 主体的な学習態度 | めあての明確化 / 学び合いの場の確保 / わかる授業の実践 / 読書や百人一首の奨励 | 4 | 4 |
| | (6) 基本的な学習習慣の定着(自学の定着) | 学習の約束の徹底 / 自学の仕方指導 / 忘れ物ゼロ | | |

| 【各種データ】 | | H22.12月調査結果 | | < >内はH21.7月調査のデータ | |
|---|----------|------------------------|----------|-------------------|----------|
| 児童アンケート | | 【95%を数値目標(達成率100%)に設定] | | | |
| ・授業時間、学習に進んで取り組もうとしていますか。 | | | | | |
| はい: | <55%>60% | だいたい: | <36%>32% | あまり: | <7%>7% |
| | | いいえ: | <1%>1% | 達成率:<96%>97% | |
| ・毎日、家庭学習に取り組んでいますか。 | | | | | |
| はい: | <67%>65% | だいたい: | <23%>28% | あまり: | <4%>6% |
| | | いいえ: | <2%>1% | 達成率:<95%>98% | |
| 保護者アンケート | | | | | |
| ・お子さんは、主体的な学習態度が身に付いていますか。(読書や百人一首への取り組みも含めて) | | | | | |
| はい: | <24%>20% | だいたい: | <54%>51% | あまり: | <20%>27% |
| | | いいえ: | <2%>2% | 達成率:<82%>75% | |
| ・お子さんは、家庭学習の習慣が身に付いていますか。 | | | | | |
| はい: | <41%>33% | だいたい: | <41%>47% | あまり: | <16%>18% |
| | | いいえ: | <2%>2% | 達成率:<86%>84% | |
| 教職員アンケート | | | | | |
| ・本校児童は、主体的な学習態度が身に付いていますか。(読書や百人一首への取り組みも含めて) | | | | | |
| はい: | <31%>23% | だいたい: | <61%>77% | あまり: | <8%>0% |
| | | いいえ: | <0%>0% | 達成率:<97%>105% | |
| ・本校児童は、家庭学習の習慣が身に付いていますか。 | | | | | |
| はい: | <8%>8% | だいたい: | <84%>92% | あまり: | <8%>0% |
| | | いいえ: | <0%>0% | 達成率:<97%>105% | |
| 【平均達成率:<92%>94%】 | | | | | |

健康の維持増進・体力の向上

| 評価指標 | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント | |
|----------------|---|---------|-----------------|--|
| 健康な体づくり | 前期 | 良好 | 良好 | ・毎日同じ時間に寝る、起きるという規律正しい生活習慣が全ての基盤である。今後とも、家庭の役割をしっかりと果たしてほしいものである。 |
| | 年度 | 良好 | 良好 | ・スポ少の加熱化が話題になっているが、小・中学生では、いろいろなスポーツに触れさせ、バランスのとれた健康な体づくりと生涯スポーツを愛する下地づくりが大切ではないか。 |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | 【前期(年度)】児童は学校では意欲的に運動に取り組んでいる状態がみられる。家庭では運動量が少ないと感じている保護者の方が約2割程であった。昨年度から開始したランランタイムのマラソンは前期は天気の関係で実施した日が少なかったため、後期はなるべく多く実施でき、体力向上につなげていければと思う。 【年度(次年度)】「早寝・早起き・朝ご飯」は心身共に健康な体づくりの基本であるので、今後も家庭との連携を深めて徹底させていきたい。ランランタイムは、来年度は始業前に設定し、異学年交流の機会を利用しながら楽しく運動できるようにしていく予定である。 | | | |

| 評価指標 | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 | |
|---------|---------------------|---------------------------------|------|----|
| | | | 前期 | 年度 |
| 健康な体づくり | (7)健康的な生活習慣形成 | 早寝早起き朝ご飯の意識化 / 歯磨き習慣の定着 / フッ素洗口 | 4 | 4 |
| | (8)自分の健康を考えた運動習慣の形成 | ランランタイムの実施(業間を利用したマラソン) | | |

〔各種データ〕 H22.12月調査結果 < >内はH22.7月調査のデータ

児童アンケート [95%を数値目標(達成率100%)に設定]

- ・「早寝・早起き・朝ご飯」に気を付けて生活していますか。
 はい:<53%>52% だいたい:<38%>37% あまり:<7%>8% いいえ:<1%>3% 達成率:<96%>94%
- ・ランランタイムの時、一生懸命走ったり他の運動を行ったりして、健康な体づくりに努めていますか。
 はい:<75%>75% だいたい:<19%>20% あまり:<3%>3% いいえ:<2%>2% 達成率:<99%>100%

保護者アンケート

- ・お子さんは、「早寝・早起き・朝ご飯」に気を付けながら生活していますか。
 はい:<44%>41% だいたい:<41%>42% あまり:<13%>16% いいえ:<2%>1% 達成率:<89%>87%
- ・お子さんは、運動などを行って、健康な体づくりに努めていますか。
 はい:<52%>49% だいたい:<26%>30% あまり:<22%>21% いいえ:<1%>0% 達成率:<82%>83%

教職員アンケート

- ・本校児童は、「早寝・早起き・朝ご飯」を意識しながら生活していますか。
 はい:<29%>27% だいたい:<64%>73% あまり:<7%>0% いいえ:<0%>0% 達成率:<98%>105%
- ・本校児童は、運動(ランランタイム)などを行って、健康な体づくりに努めていますか。
 はい:<20%>33% だいたい:<73%>60% あまり:<7%>7% いいえ:<0%>0% 達成率:<98%>98%

【平均達成率:<94%>95%】

安全・安心

| 評価指標 | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント | |
|----------------|---|---------|-----------------|---|
| 登下校時の事故防止 | 前期 | 良好 | 良好 | ・事故防止には、毎日の注意喚起が必要であると思われるので、学校・家庭ともお互いに声を掛け合って事故防止に努めてもらいたい。 |
| | 年度 | 良好 | 良好 | ・安全に対する意識の向上はうれしい。学校目標にも「安全」が取り入れられている。今後も家庭・地域と協力し合いながら、事故防止に努めてほしい。 |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | 【前期(年度)】児童の自己評価は高いが、実際の様子を見ていると、危険な歩き方をしている児童が見られる。登下校時に限らず、家庭に帰ってからの交通安全にも注意し、今後も粘り強く個別指導を継続していかなければならないと感じている。 【年度(次年度)】各学級での個に応じた事故防止指導や集会での安全指導のお陰で、前期より事故が少なくなり、児童の安全への意識も高まっていると感じる。今後も、繰り返し折に触れ、学年に応じた指導方法で、心に響く安全教育を行っていきたい。 | | | |

| 評価指標 | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 | |
|-----------|--------------------|---------------------------------------|------|----|
| | | | 前期 | 年度 |
| 登下校時の事故防止 | (9)危険箇所の把握や安全意識の向上 | 学区内巡視 / 嶽っ子守るんジャーによるパトロール / 安全意識の学級指導 | 4 | 4 |

〔各種データ〕 < >内はH22.7月調査のデータ

児童アンケート [95%を数値目標(達成率100%)に設定]

- ・下校時、寄り道やいたずらをしないで、通学路を正しく通って帰っていますか。
 はい:<74%>72% だいたい:<22%>22% あまり:<3%>5% いいえ:<1%>1% 達成率:<101%>99%

保護者アンケート

- ・お子さんは、下校時、寄り道をせず、通学路を正しく通って帰っていますか。
 はい:<68%>66% だいたい:<25%>30% あまり:<6%>3% いいえ:<0%>1% 達成率:<98%>101%

教職員アンケート

- ・本校児童は、登下校時の安全意識が育っていると思いますか。
 はい:<7%>0% だいたい:<67%>87% あまり:<27%>13% いいえ:<0%>0% 達成率:<78%>92%

【平均達成率:<92%>97%】

| | | | | |
|-----------|-------------------------------|--------|---|--------------------------------------|
| 教師の 状況 | 自己評価 と学校関係者 評価の 評価区分 | きわめて良好 | 5 | 実現状況は極めてよく意識も高い / 数値目標に対し100%以上達成 |
| | | 良好 | 4 | 実現状況は良好で意欲もある / 数値目標に対し80~99%達成 |
| | | おおむね良好 | 3 | 実現状況はおおむね良好 / 数値目標に対して60~79%達成 |
| | | やや不十分 | 2 | 実現状況はやや不十分で取組が不安定 / 数値目標に対して40~59%達成 |
| | | 努力を要する | 1 | 実現状況は不十分で努力を要する / 数値目標に対して39%以下の達成 |

組織運営・学校力

| 評価指標 | | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント |
|----------------|--|--------|---------|---|
| 特色ある教育活動の推進 | 前期 | きわめて良好 | きわめて良好 | ・本校の教職員は、教育活動推進に非常によく努力しており、特色ある教育活動がたいよく実践されていると感じる。地域や保護者の方々のご理解・ご協力もすばらしく、学校との関係が非常に良好である。 |
| | 年度 | 良好 | 良好 | ・神宮寺小学校は教職員のチームワークがとても良いと聞くが、それはすばらしいことである。今後も、組織的にがんばってほしい。 |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | 【前期(年度)】・本校の特色ある活動の推進に教職員が熱心に取り組み、かつ、保護者の皆様にも大変よく理解していただいているといううれしい評価である。これは、学校報、学年便り、ホームページなどの情報発信がよくなされているためだと思われる。今後も、活動の推進と情報発信の努力を続けていきたい。 | | | |
| | 【年度(次年度)】・後期も本校の特色ある教育活動は良好に推進されている。ただ、教職員の中には、研修や食育に関して思うような結果が出せず、さらにがんばりたいという前向きな感想も見られた。今後も組織的に努力していきたい。 | | | |

| 評価指標 | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 | |
|-------------|------------------------|-------------------------------|------|----|
| | | | 前期 | 年度 |
| 特色ある教育活動の推進 | (10) 施策の実現に向かう各部の運営と実践 | 研究実践部、学団部の計画の見直し・改善 / 運営のチェック | 5 | 4 |

| | | |
|--|------------------------|-------------------|
| (各種データ) | H22.12月調査結果 | < >内はH22.7月調査のデータ |
| 保護者アンケート | 【95%を数値目標(達成率100%)に設定] | |
| ・学校は、特色ある教育活動を推進するために、意欲的に運営・実践していると思いますか。 | | |
| はい:<58%>60% | だいたい:<38%>38% | あまり:<4%>2% |
| いいえ:<0%>0% | 達成率:<101%>103% | |
| 教職員アンケート | | |
| ・本校の特色ある教育活動を推進するために、各部が意欲的に運営・実践されていますか。 | | |
| はい:<33%>47% | だいたい:<67%>40% | あまり:<0%>13% |
| いいえ:<0%>0% | 達成率:<105%>92% | |
| | 【平均達成率:<103%>98%】 | |

教職員の資質向上

| 評価指標 | | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント |
|----------------|--|------|---------|---|
| 教師の授業力・指導方法の改善 | 前期 | 良好 | 良好 | ・昨年度に引き続き、「ねらい」と「まとめ」の明確な授業実践に努めていることがうかがえる。言語力を育む授業を意識して、さらに児童に力を付けてもらいたい。 |
| | 年度 | 良好 | 良好 | ・前期に比べ、言語力を育む教育の推進がさらに実施されていることが分かる。今後も期待したい。 |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | 【前期(年度)】・児童、保護者とも望ましい傾向である。しかし、教職員の評価からわかるように、今年度の重点指導事項である言語力を育む授業の改善は、今後さらに力を入れていかなければならないと感じている。 | | | |
| | 【年度(次年度)】・本校の児童は高学年になるほど言葉で表現すること(発表)に抵抗を示す傾向にある。視点を持たせた話し合いを小グループで行うなど、各教科の学習のねらいにそった言語活動の実現に更に努めていきたい。また、生徒指導的な研修も計画的に行っていききたい。 | | | |

| 評価指標 | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 | |
|----------------|-------------------------|---|------|----|
| | | | 前期 | 年度 |
| 教師の授業力・指導方法の改善 | (11)全職員による計画的、組織的な研修の充実 | 研究内容の明確化 / 研修計画作成 / 研修部報発行 / 授業研究会の充実 | 4 | 4 |
| | (12)言語力を育む授業の実践 | 共鳴し合う場の設定(学び合いの場の設定) | | |
| | (13)主体的な学びを育成する授業の実践 | 「ねらい」と「まとめ」の明確化 / 学び合いの時間の確保 / TTの指導体制の充実 | | |

| (各種データ) | H22.12月調査結果 | < >内はH22.7月調査のデータ | | | |
|---|-------------|-------------------|--------------|------------|------------------------|
| 児童アンケート | | | | | [95%を数値目標(達成率100%)に設定] |
| ・授業中、自分の言葉で考えたり表現したりすることができましたか。 | はい:<49%>41% | だいたい:<39%>38% | あまり:<10%>19% | いいえ:<2%>2% | 達成率:<93%>83% |
| ・授業は、自分から意欲的に学びたいと感じる時間になっていますか。 | はい:<49%>53% | だいたい:<42%>35% | あまり:<6%>8% | いいえ:<2%>4% | 達成率:<96%>93% |
| 保護者アンケート | | | | | |
| ・学校(学級)では、多様な言語活動の充実と言語力を育む授業改善に努めていると思いますか。 | はい:<46%>39% | だいたい:<37%>52% | あまり:<6%>9% | いいえ:<1%>0% | 達成率:<87%>96% |
| ・学校(学級)では、子どもたちが主体的に課題解決に取り組む授業の構築に努めていると思いますか。 | はい:<47%>39% | だいたい:<42%>55% | あまり:<8%>9% | いいえ:<1%>1% | 達成率:<94%>99% |
| 教職員アンケート | | | | | |
| ・全職員による計画的、組織的な研修の充実がなされていますか。 | はい:<33%>60% | だいたい:<67%>33% | あまり:<0%>7% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<105%>98% |
| ・多様な言語活動の充実と言語力を育む授業の改善に努めていますか。 | はい:<8%>29% | だいたい:<62%>57% | あまり:<31%>14% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<74%>91% |
| ・子どもたちが主体的に課題解決に取り組む授業の構築に努めていますか。 | はい:<23%>29% | だいたい:<69%>71% | あまり:<8%>0% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<97%>105% |
| | | | | | [平均達成率:<92%>95%] |

開かれた学校づくり

| 評価指標 | | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント |
|----------------|--|------|---------|---|
| 保護者や地域との連携 | 前期 | 良好 | きわめて良好 | ・神宮寺小学校は、たくいまれな明るく開かれている学校だと感じる。各種通信の発行も職務多忙の中、大変よくがんばっている。勤務時間以外の仕事も多いと聞くが、今後とも両者の強い信頼関係を基にがんばってもらいたい。 |
| | 年度 | 良好 | きわめて良好 | ・地域の先生・スクールサポーターの延べ人数が今年度2740人(2/17現在)と聞くが、地域の方々と良く連携して望ましい学校経営となっているのが嬉しい。今後も継続していくことを望む。 |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | 【前期(年度)】・保護者、教職員とも望ましい傾向である。今後とも、お互いに情報を交換し合いながら、協力・連携していきたいものである。 | | | |
| | 【年度(次年度)】・学校支援地域本部事業を活用しながら地域に開かれた学校づくりに努めていることを、保護者の皆さんからも理解していただき、ありがたく思っている。今後も地域の教育力を学校に生かし、保護者・地域の皆さんと協力・連携し合いながら、学校統合を見据えて、地域に愛される学校づくりをめざしていきたい。 | | | |

| 評価指標 | 実践課題 | 主な取り組み | 自己評価 | |
|------------|--------------------------|---------------------------------------|------|----|
| | | | 前期 | 年度 |
| 保護者や地域との連携 | (14) 学校生活の様子を伝える各種通信の発行 | 学校報 / 学年報 / 保健だより / ホームページ / 生徒指導だより等 | 4 | 4 |
| | (15) 保護者や地域の声の学校運営への反映 | 保護者アンケート実施と結果の公表 / PTAとの連携 | | |
| | (16) 地域素材や人材の活用と関係機関との連携 | 授業や諸活動でのゲストティチャー活用 | | |

| 【各種データ】 | H22.12月調査結果 | < >内はH22.7月調査のデータ |
|---|-----------------|-------------------|
| 保護者アンケート 【95%を数値目標(達成率100%)に設定】 | | |
| ・学校・学級では、子どもたちの学校生活の様子を伝える各種通信の発行を努めていると思いますか。 | はい: <58%>65% | だいたい: <35%>26% |
| | あまり: <5%>8% | いいえ: <2%>1% |
| | 達成率: <98%>96% | |
| ・学校・学級では、保護者と学校生活の情報を交換するなど、家庭と連携しながら教育活動を進めようと努めていると思いますか。 | はい: <46%>47% | だいたい: <41%>40% |
| | あまり: <11%>12% | いいえ: <1%>1% |
| | 達成率: <92%>92% | |
| ・学校では、地域素材や人材の活用と関係機関との連携がよくなされていると思いますか。 | はい: <56%>58% | だいたい: <38%>37% |
| | あまり: <4%>5% | いいえ: <0%>0% |
| | 達成率: <99%>100% | |
| 教職員アンケート | | |
| ・子どもたちの学校生活の様子を伝える各種通信の発行に努めていますか。 | はい: <40%>60% | だいたい: <53%>33% |
| | あまり: <7%>7% | いいえ: <0%>0% |
| | 達成率: <98%>98% | |
| ・保護者と学校生活の情報を交換するなど、家庭と連携しながら教育活動をすすめようと努めていますか。 | はい: <46%>43% | だいたい: <54%>57% |
| | あまり: <0%>0% | いいえ: <0%>0% |
| | 達成率: <105%>105% | |
| ・地域素材や人材の活用と関係機関との連携がよくなされていますか。 | はい: <67%>67% | だいたい: <27%>33% |
| | あまり: <7%>0% | いいえ: <0%>0% |
| | 達成率: <99%>105% | |
| 【平均達成率: <98%>99%】 | | |

生徒指導・進路指導

| 評価指標 | | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント | |
|-------------------|---|------|--|--|----------|
| 不登校・いじめ・問題行動等への対応 | 前期 | 良好 | 良好 | ・学校では、各種アンケートや観察・面談等で問題の早期発見・対応に努めているのだが、指導が即解決と行かないところに難しさがある。担任だけでなく、組織全体で今後も対応に努力し続けてほしい。 | |
| | 年度 | 良好 | きわめて良好 | ・いじめはいつでも起こりうるということで、長期化させないように即時対応が大事であろう。そこをとりえて指導に当たっていることが、不登校ゼロという結果に結びついていると思われる。今後も努力してほしい。 | |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | [前期(年度)]・生徒指導的諸問題の原因には家庭的な要因も多く、即時解決が非常に困難な場合がみられる。学校の対応の努力が即結果に結びつかず、保護者の理解が得られない場合もあり、ジレンマをいだくこともある。しかし、今後も組織的な対応をしっかりとがんばっていききたいと思う。 | | | | |
| | [年度(次年度)]・後期は、保護者の皆さんからも学校での取り組みの様子をよく理解していただき、大変嬉しく思っている。今後も、定期的なアンケートの実施、教職員全員での共通理解・指導、強調週間の実施等により予防的生徒指導に努めていきたい。 | | | | |
| 評価指標 | 実践課題 | | 主な取り組み | | 自己評価 |
| 不登校・いじめ・問題行動等への対応 | (17) 自他の良さの気づきと認め合いのある学級 | | 日常の関わり / 学級活動や道徳活動の充実 / 構成的グループエンカウンター | | 前期 年度 |
| | (18) 予防と迅速な対応 | | いじめアンケートの活用 / 専門機関との連携 | | |
| | | | | | 4 5 |

〔各種データ〕 H22.12月調査 < >内はH22.7月調査のデータ

児童アンケート [95%を数値目標(達成率100%)に設定]

- ・あなたの学級は、お友達の良さを認め合う学級になっていますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|------------|------------|--------------|
| はい:<61%>56% | だいたい:<30%>35% | あまり:<7%>8% | いいえ:<2%>1% | 達成率:<96%>96% |
|-------------|---------------|------------|------------|--------------|
- ・あなたの先生は、学級に何か困ったことがおきたとき、すぐに解決しようとしてくれますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|------------|------------|---------------|
| はい:<77%>72% | だいたい:<19%>22% | あまり:<4%>5% | いいえ:<1%>1% | 達成率:<101%>99% |
|-------------|---------------|------------|------------|---------------|

保護者アンケート

- ・学校・学級では、自他の良さの気づきと認め合いのある学級づくりがなされていると思いますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|-------------|------------|--------------|
| はい:<37%>33% | だいたい:<49%>58% | あまり:<10%>7% | いいえ:<1%>2% | 達成率:<91%>96% |
|-------------|---------------|-------------|------------|--------------|
- ・学校では、不登校・いじめ・問題行動等への予防や迅速な対応に努めていると思いますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|-------------|------------|--------------|
| はい:<37%>36% | だいたい:<41%>57% | あまり:<16%>6% | いいえ:<2%>1% | 達成率:<82%>98% |
|-------------|---------------|-------------|------------|--------------|

教職員アンケート

- ・自他の良さの気づきと認め合いのある学級づくりがなされていますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|------------|------------|---------------|
| はい:<15%>17% | だいたい:<77%>83% | あまり:<8%>0% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<97%>105% |
|-------------|---------------|------------|------------|---------------|
- ・不登校・いじめ・問題行動等への予防や迅速な対応に努めていますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|------------|------------|----------------|
| はい:<50%>71% | だいたい:<50%>29% | あまり:<0%>0% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<105%>105% |
|-------------|---------------|------------|------------|----------------|

[平均達成率:<95%>100%]

教育環境整備

| 評価指標 | | 自己評価 | 学校関係者評価 | 学校関係者評価委員会のコメント | |
|----------------|--|------|--------------------------|--|----------|
| 校舎・校地の管理と整備 | 前期 | 良好 | 良好 | ・教職員の達成率が保護者よりやや低いのは、自己反省ということらしいが、校地内の環境は大変よく整えられていると思う。今後も、地域の方々との協力して環境美化に努めてほしい。 | |
| | 年度 | 良好 | きわめて良好 | ・学校施設の定期点検・補修等たいへんよく実施されている。地域外の方々もほめてくださっているという花壇経営も、今後もがんばってほしい。 | |
| 自己評価の概要と学校の改善策 | [前期(年度)]・児童、保護者、教職員の結果とも、非常に望ましい状態である。花壇整備については、保護者・地域の皆様のご協力に感謝している。今後も、さらに環境美化に努めていきたい。 | | | | |
| | [年度(次年度)]・今年度も県花壇コンクールで優秀賞をいただくなど、環境整備の成果が表れて嬉しく思っている。これも、地域の皆様のご協力の賜と感謝の気持ちでいっぱいである。来年度は、国土交通省からの支援が全くなくなるが、神岡地域協議会から支援をいただける予定である。金額的には激減するが、できる範囲でがんばっていききたい。 | | | | |
| 評価指標 | 実践課題 | | 主な取り組み | | 自己評価 |
| 校舎・校地の管理と整備 | (19) 学校施設・設備の定期点検の実施と迅速な補修・修理 | | 毎月の安全日の実施 / 危険箇所の周知と早期修復 | | 前期 年度 |
| | (20) 校地等の整備と環境美化 | | 清掃活動 / 花壇・畑の整備 | | |
| | | | | | 4 5 |

〔各種データ〕 H22.12月調査 < >内はH22.7月調査のデータ

児童アンケート [95%を数値目標(達成率100%)に設定]

- ・学級や学校は、きれいで落ち着いた環境になっていますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|------------|------------|--------------|
| はい:<62%>66% | だいたい:<32%>24% | あまり:<4%>8% | いいえ:<2%>2% | 達成率:<99%>95% |
|-------------|---------------|------------|------------|--------------|

保護者アンケート

- ・学校では、教室・校地等の整備と環境美化に努めていると思いますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|------------|------------|----------------|
| はい:<64%>66% | だいたい:<34%>31% | あまり:<2%>3% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<103%>102% |
|-------------|---------------|------------|------------|----------------|

教職員アンケート

- ・学校施設・設備の定期点検の実施と迅速な補修・修理に努めていますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|------------|------------|----------------|
| はい:<53%>73% | だいたい:<47%>27% | あまり:<0%>0% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<105%>105% |
|-------------|---------------|------------|------------|----------------|
- ・教室・校地等の整備と環境美化に努めていますか。

| | | | | |
|-------------|---------------|-------------|------------|---------------|
| はい:<20%>33% | だいたい:<67%>67% | あまり:<13%>0% | いいえ:<0%>0% | 達成率:<92%>105% |
|-------------|---------------|-------------|------------|---------------|

[平均達成率:<99%>101%]